



# 補習校だより

平成24年度 第22号

平成24年10月6日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

校長携帯 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail hoshuko@bellsouth.net

## 学期の分かれ目

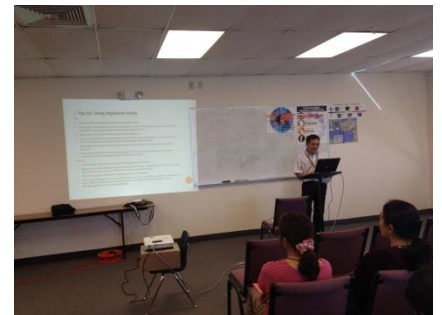
校長 永井 晋

先週、前期の終業式を行いました。今週が後期の始業式です。つまり、学期の分かれ目にあたります。通知表にも欄を設けましたが、日本では学級活動の時間に必ず、「〇学期の反省」や「〇学期の目標」を考えます。補習校の子どもたちも通知表の欄を通じて考えたのでしょうか。日本の学校では、学期の分かれ目には長期休業がある場合がほとんどですので、「〇休みの過ごし方」とセットになっていることが多いのです。内容は個人個人で考えるので、みんな違いますが、学習面では、「苦手な教科をがんばる」ことや「好きな教科（得意な教科）をさらに伸ばす」ことが多かったと記憶しています。生活面では「友達と仲良くする」ことや「遅刻をなくす（減らす）」こと、「部活動をがんばる」ことが多かったです。東京の中学校しか知りませんので、全国的にそうかと聞かれるとわかりませんが、多分似たような結果なのではと思います。

さて、学期の分かれ目に子どもたちに（ご家庭に）伝えたいことを書いておきたいと思います。

### 1 「命」を大切に、安全で健康的な暮らしを

昨今の日本での「いじめ」の問題や「自殺」「事故」の多い事から、文部科学省では「いじめ、学校安全等に関する総合的な取組方針」を取りまとめ、子どもの「命」を守る取り組みを始めました。いうまでもなく、「命」を大切にし、「安全」な生活を送ることができるようマイアミ補習校でも取り組んでまいります。ご家庭でも、「命」の大切さを話題に取り上げてください。



(医療講演会の様子)

### 2 規則正しい生活を

学年が上がるにつれ、だんだんやるべきことも増え、やりたいことも増えてきます。しかし、時間は誰にでも平等に24時間しかありません。そこで減ってくるのが睡眠時間です。ご家庭で子どもたちの生活をしっかりと管理してあげてください。

### 3 学習時間の確保を

現地校に通いながら補習校にも通っている子どもたちです。日本から来たばかりの子どもは英語に苦労し、こちらに長い子どもは日本語に苦労し、どちらにせよ、学習に時間がかかります。子どもたちの学習時間をしっかりと確保してあげてください。



(中2によるラジオ体操の模範演技)